

貧困層に衣類や食料品を寄付

カンピーナス日伯文化協会

「自粛終了なら6月に活動再開」



協会が持ち寄った衣類や食糧品など

21日付ニッパキ紙によれば、カンピーナス日伯文化協会(花田忠義会長)は13日(水)、コロナ禍で切迫した状態にある貧困層のために衣類や食料品を聖州カンピーナス市へ寄付した。カンピーナス市役所の公式サイトによれば、寄付した品は支援物資集約する市内の「フードバンク」を通して貧困層や支援団体に配布される。

支援物資を市へ届けた花田会長は「15日ほど前から協会の皆で少しずつ持ち寄り集めました。あまり多くはないですが、今の時期に生活に困窮する人々や支援する団体の苦悩は計り知れないでしょう。少しでも彼らの苦しみを軽減するために動くことが重要だと思います」と述べた。



喜納ジョルジ会長

コロナ災禍連帯メッセージリレー (11)

#FIQUE EM CASA!!! (家にいよう!)

サントアンドレー日系連合会 会長 喜納ジョルジ

市役所の経済開発課・社会課・国際協力課が「カンピーナス友好連帯キャンペーン」として市内の外国移民系コミュニティ(団体)などに貧困層への支援を呼びかけており、同日伯文化協会も日系人団体として寄付物資の支援を行った。

支援物資の受け渡しに立ち会ったアンドレ・フォン・スベン経済開発課長は、同協会と日系人へ感謝の言葉を述べると共に「パンデミックによって非常に困難な瞬間に同結するたために市内全ての外国移民系団体に要請して」とキャンペーンについて説明した。

4月29日には中国人コミュニティが基本食糧品の寄付を行い、フードバンクを通して届けられている。

また、ニッパキ紙の取材に対し、花田会長は「外出自粛措置により、知り合いの多くのレストランオーナーは営業が出来ていません。収入源が無くとも維持費を払わねばならず、私たちの協会も非常に困難な状況です。」と述べた。

新型コロナウイルスと会議が中止となり、連合会傘下の日系団体7つがすべてが完全に止まっています。

この状況を見るのはとても悲しいことですが、連合会は協会のイベントに避けるため全てのイベントと会議が中止となり、連合会傘下の日系団体7つがすべてが完全に止まっています。

私たちが生活の中で、パデミックを経験することは想像すらしたこともありませんでした。



サントアンドレー日系連合会の活動写真

大耳小耳

日本のニュースサイトで「共用トイレは感染リスクが非常に高い」という記事が出ています。そのため日本のコンビニではトイレやゴミ箱の使用を中止しているところもあると聞きます。以前、記者がコロナ対策について医師に取材した際も、「トイレもかなり希釈した次亜塩素酸ナトリウムで消毒を」と言っていた。家庭ではマスク着用が義務化されて以来、道端や電車内で必ずといっていいほど布マスクを販売するカメロー(露天商)に会い、「耳がいたくならない」とか「色んな色があるよ」とか「色んな色や文句で販売している。中には「医者が出せば3枚だよ!」とあると聞いていたよ!」との口で売っている人もおり、「いい売り文句だな」と思ったが、あまり売れている様子はない。いまは10レアル4枚で叩き売りする人も、一時のマスク不足はとてや、すつかり飽和状態か?

治療のために合計400床になる仮設病院を3つ設置するなどの対策を早急に取り掛かりました。

人々が不要不急の外出や、集まることを避けるために、店の営業自粛となり悲しいですが、健康を損なわないために社会的隔離は必要なのではないかと、家に居ることが出来る人はあなたが愛する人を勿論あなた自身も大事にしてください! 神は私たちにすべてを祝福してくれてください!

家にはいよう! (#FIQUE EM CASA AIIII)

伯国からの米国乗換え便も禁止

アメリカ政府は5月26日23時59分(米東海岸時間)より、ブラジルからの渡航者(米国籍者・市民権保有者を除く、過去14日以内にブラジル滞在歴のある者)を当面の間入国禁止とする事を25日(月)に発表した。

24日(日)の発表では28日23時59分からの適用だったが2日前倒して発効と修正された。在サンパウロ日本総領事館によると同措置の発効後は、米国への乗り継ぎ便や、第3国からブラジルの空港内での国際乗換便も禁止される。

6月30日、ミニカラオケ大会▼7月26日、芸能祭▼8月16日、マージャン大会▼8月21日、地蔵祭▼9月26日、熟年祭▼10月30日、ビンゴ大会▼11月15日、カラオケ大会▼

9月13日に予定していた熟年創立45周年を記念する祭典は、来年度に延期となる。

教養教室の再開については、受講生が少ない教室もあるため、パンデミックの終息状況を見て再開できる環境か検討し、再開できれば知らせる」と述べている。

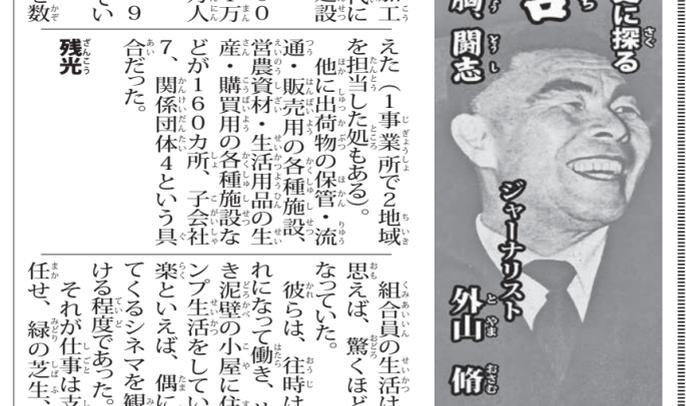
エピソード

1966年5月1日、保久原正輝は結腸癌のため61歳で死去した。財産も借金も残さなかった。そのとき、房子はもつて生まれた性格で、大いに嘆き悲しみ、夫の死後は生きていても意味がなく、死んだほうがましだった。しかし、その後30年正輝が亡くなって4年後、房子はマサチューセッツ州で訪日がかかった。日本の旅券をもっていたが、当時、故郷沖繩は米国の統制下にあり、アメリカ軍発行の旅券を取らねばならないことに憤慨した。

傑物・下元健吉

その志、気骨、創造心、度胸、闊志

新日深ミニミニ建築の礎を歴史に刻る



下元健吉の死後も、コチア産組は拡大を続けた。特に1960年代後半からの連邦政府の農業奨励策で、上昇気流に乗った。恩典付き融資で組合員は営業規模を広げた。大型機械を導入し、物生産に乗り出した。組合は1970年代、セラードを初め開発前線を各地に築いた。

一方、農産物の加工に手を抜け、80年代に入ると紡績工場まで建設するという勢いだ。1987年、創立60周年には、組合員は1万4千家族、職員は1万人に達していた。

組合員の所在地は9州、90地域に広まっている。事業所は82カ所を数えた。

また(1)事業所で2地域を担当した処もある。他に出荷物の保管・流通・販売用の各種施設。営業資材・生活用品の生産・購買用の各種施設などが160カ所、子会社7、関係団体4という具合だった。

組合員の生活は、昔を思えば、驚くほど豊かになった。往時は土まみれになって働き、サツペ葺き泥壁の小屋に住み、ランプ生活をしていた。娯楽といえば、偶に巡回してくるシネマを観に出かける程度であった。それが仕事は支配人に任せ、緑の芝生、白壁、赤い屋根瓦の文化住宅に住み、シネマ館に行く必要もなく家でソファに寝転がってビデオを見、ステレオで音楽を聴き、高級車を乗り回し、気軽に日本へ出かけたりする。そういう組合員が珍しくなくなっていた。

そこで行かなくとも、それに準ずる生活が組合員の間で普通になっていった。

代わりには、それ以前から在った診療所を充実、小病院ていものを作った。

教育では1990年代、片山和郎会長時代、農業高校を開校した。これは歴史的に不適切ではなかったが、下元構想の完成を目指して



1958年、井上理事長(左)らの案内で視察される三笠宮殿下(中央、『コチア産業組合中央会60年の歩み』より)

コチア産組が動いていたことは確かである。古参の組合員の間では「親命」は没後も生き続けた。親命の喋り方、口調が大流行、長く続いた。ピニエロスの組合本部の近くのポテコでは、親命がこの「ワオッセ」をよく使っていたという。1960年代のことであるが、筆者は「ワオッセ」の連発を聞きながら、一代の傑物の残光を感じたものである。

しかしながらコチア産組には、やがて最期が来ると、1980年代、ブラジル経済が大破局に突入する中、その渦潮に巻き込まれて行ったのである。(つづく)

コチア産組が動いていた

コチア産組が動いていたことは確かである。古参の組合員の間では「親命」は没後も生き続けた。親命の喋り方、口調が大流行、長く続いた。ピニエロスの組合本部の近くのポテコでは、親命がこの「ワオッセ」をよく使っていたという。1960年代のことであるが、筆者は「ワオッセ」の連発を聞きながら、一代の傑物の残光を感じたものである。

しかしながらコチア産組には、やがて最期が来ると、1980年代、ブラジル経済が大破局に突入する中、その渦潮に巻き込まれて行ったのである。(つづく)

コロニア・アリアンサの歴史を知る 決定版 ポルトガル語で読める

ALIANÇA

A TERRA DA COOPERAÇÃO

特別価格 術語版 R\$40

木村快著 共生の大地アリアンサ

ご注文お問い合わせ ■ニッケイ新聞社 編集部まで ■郵便でのご注文の方は ●太陽堂 ●フォノマキ ●高野書店まで ●ニッケイ新聞社 (11-3340-6060) ●フォノマキ竹内書店 (11-3104-3399) ●太陽堂 (11-3208-6588) ●高野書店 (11-3209-3313)

ニッケイ俳壇

(1065)

伊那 宏 選

ワイトリア

鮫さばくわえたは(この漁師妻)

「捕らえられた鮫を漁師の妻が捌いている。鮫と言はば癡猛な大魚(別名ワカ)を思い浮かべるが、これはその小型鮫なのである。それを妻が啗えタバコをしながら包丁を使い、手際よく捌いているという。高級レストランの調理人も及ぶであろう馴れた手捌きで。海辺に暮らす漁師家の日常と、鄙びた漁村の素朴な雰囲気伝わってくる。くわえたは(こ)に作者の観察の目が行き届いている」

鮫料理まだ手に残る鮫の肌
初時雨ココナ街の寂しさを
ふるさとの水仙の丘日本海
初時雨町の底の小さく

ワイトリア

ココナ橋や地球は今や冬に入る
初時雨土の匂いと共に来る
水仙の逆らうことも知らぬげに

ワイトリア

「水仙の花言葉は「自己愛、自尊心。清楚で華やかさはない。ひたすら自己を見つめ、愛し、人に逆らうことなど思いもしない。当国では余り見かけないが、冬季に咲く花として日本生まれの人には好感を持たれている花だ。東北の大災害の瓦礫の中で健気にも咲いた花として知られ、災害のシンボルとして称えられた。水仙を見る作者の目に慈しみがこもっているのを見逃せぬ」

ワイトリア

水仙や可愛い顔に裏の顔
窓を打つ風の強さを冬に入る

ワイトリア

わが家まで一気走る初時雨
立冬や表情変わる散歩道
立冬や厚手の寝巻き買い揃え
鮫捕らえ漁師仲間と浜に立ち
初時雨濡れるもいかに自然体

ワイトリア

大豆熟る綿の都と言われし地
大豆熟る丘のつぎの移民募地
新涼や移民拓きし町豊か
新涼や妻とこいひ楽しみぬ
バラナ路や大豆はめる幾起伏

ワイトリア

の後大豆産地として生き返った。青々と繁つていた大豆の葉が黄色く枯れはじめ、実った大豆の鞘がちらほらと見え隠れしている。マッド・グロツソ州の平らな大平原と違って、バラナ州は大波状地帯、その起伏が織り成す大地の、秋の色に覆われた景観は見事である。問もなく、ココナに覆わ入って収穫が始まる。今年の実りが楽しみだ」

ワイトリア

ココナ橋や生きるもの胡麻たたく
犬たちも柿が大好き豊の秋
ココナ橋や引越し通る季節晴間
イタセリカ・ダ・セラ
山畑 嵩
着られて声もくもる猫背かな
踏まれても芽吹く日待つ冬の草
もぐり込む蒲団に残る日の匂い
冬晴れに翁座椅子に眠りこけ
初時雨駆け込めばもう晴れ上がり

ワイトリア

紅いへ花種解けて冬に入る
ココナヒールズ他人事ならず家に隠る
母の日も電話のみにておめでとう
「せつかくの母の日、今年はコロナウイルス対策自粛令により外出が制限され、人々は家族同士の集まりを自粛しない。せめて電話でお祝いを。どなたにも物足らない「母の日」となった。ココナを語らずココナ俳句を詠んだ句として好感度あふれる一句」

ワイトリア

冬の河寒々と鷺並び待つ
マスクつけ初冬の街に買出しに
サンタ・マリアナ
秋早り徒歩で渡れるバラナ河
イグアス滝景色うつらふれ秋早り
真作のミリーヨ白けて秋早り
秋佐びし悪政治家のひとり決め
ブラジルやココナ感染秋話題

ワイトリア

秋日濃し光彩さわやか散歩道
屋根の猫まなを細め何思案
パバガイオ誰か教えた日本語
秋涼しどのチャンネルも新ココナ
すいすいと人命呑み込むココナ
「あれあれよと言つ間に人命を奪つてゆくココナ菌。それを「すいすいと」と表現してその恐ろしさを詠んでいる。本能的に作者は感じ取っているのだから。余談になるが、ココナ菌は当初季節として扱われていなかったが、今は「風邪」として冬の季節にしてもよいと私は思っている。勿論、他の季節においてはその限りではない、と付記しておかねばならない」

ワイトリア

草いきれトマトは日々赤らみぬ
亡き夫に見せたきりシアの鈴なりを
半熟のマモン味噌漬け忘れまじ
サンバロ
母の日はスカイブ通信子の笑顔
月の秋夫のグラスでワイン飲む
鱈雲未だ来ぬ友の手紙待つ

ワイトリア

秋日濃し光彩さわやか散歩道
屋根の猫まなを細め何思案
パバガイオ誰か教えた日本語
秋涼しどのチャンネルも新ココナ
すいすいと人命呑み込むココナ
「あれあれよと言つ間に人命を奪つてゆくココナ菌。それを「すいすいと」と表現してその恐ろしさを詠んでいる。本能的に作者は感じ取っているのだから。余談になるが、ココナ菌は当初季節として扱われていなかったが、今は「風邪」として冬の季節にしてもよいと私は思っている。勿論、他の季節においてはその限りではない、と付記しておかねばならない」

ワイトリア

暮の日に赤シクラメン子等マスク
秋日和手に取り読める日系紙
「クワレンテナ(外出制限)の期間中邦字新聞印刷版が休刊、インターネットによる配信のみならず不自由な読者が多い。程なく制限が緩み、和されて再版されるようになり、やっと日常が戻ってきて喜ぶ読者。新聞を読むことは誰にとっても日常の生活がそのまま続いている。秋日和がそんな心遣いを端的に表している。ウイリス戦食あり水あり幸あり」

ワイトリア

積乱雲ココナ来襲武漢より
秋空やココナに對決世界今
桜見の訪日叶わすココナ吉
サンバロ
朝市に籠にはみ出す葉大根
人の世にもあればと思ふ返り花
鯉のほり長男も早還暦に
そつとして置き度き事も秋思かな(別稿より)
友ありてこそ故郷秋深し(二)

ワイトリア

家督継ぐ男子の証鯉のほり
冬風の波止に別れし父母徳
冬風の大洋越えし移民船
サンバロ
手作りのやや分厚なる柏餅
柏餅母と作りし口も遠く
出稼ぎの夫より小さき鯉のほり
ホウの秋選句表での句会かな(別稿より)
ホウの秋夕席投句に見し蘭志(二)

ワイトリア

夕風や湖に映りたる遊景色
大根の煮しめ大好き幼な孫
ハイレスカス「輪さびし返り花
サンバロ
祈り込め鯉のほり上げ空仰ぐ
思ひがけぬ所に咲きぬ返り花
好きだよと大根何時も食ふる姉
サンバロ

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

冬風や動くともなき沖の船
初孫は男の子でありし武具飾る
干し大根漬け頃となりよく撓ふ
サンバロ
産土の母の作りし柏餅
冬の風クルーズ船の万国旗
存へて生きる欲ひ花
カンパナス

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

生きている生かされている五月かな
母の日や子等に頼る身となりし
世界中不景気風の寒さかな
朝寒し歳には勝てぬ歩きぶり
冬の空朝焼けは雨近しとか
秋耕やまだある夫の力瘤
「かつては開拓の土として頼もしかったわが夫も、年齢と共に若さを失い、腕にあつた力瘤も往年の影は見えずもなない。しかし、老いた今健在とは言えぬ妻の眼差しと、「秋耕」には人生の秋を耕すという意味があるのを加味すると、なかなか味わいのある句である」
冬に入る浮浪児増える橋の下
晩酌は温め酒でと重比須顔
カラフルなマスクが歩く田舎町
「別称「ココナマスク」。マスクは白と決めている日本人とは違って、今や世界中の人が色とりどりのマスクをしている。マスクといえど装身具の一種であるから、洒落つとも手伝つて一種のモード扱い。中には口の部分に口紅を真っ赤に塗った唇が描かれてある人特有の遊び心を感じたものだ。深刻さをほね退けようとする気持の表われである。本句の作者もそんなマスクに和まれている一人であるか。マオウも今ココナ風邪の渦中にある」
自家製の茶で寛ぎぬ老夫婦
間違ひのメール消せない木の葉髪
日々自粛一鉢と決め草取りぬ
黄コスモスココナ終息願ひぬ
サンバロ
ピールの終焉はいつ秋寒し
秋耕の人振り向かず孫の声
秋大吸われゆくは何の鳥
聞き上手のわいて夜長楽しがり
落花生口へほりて立ち上がる
「この場合の「落花生」は皮付きのまま炒らされた中味を取り出して食べるのだが、家族で、或いは友達同士で話つたまに食すのはなかなか楽しい。また美味いものだし、一粒、二粒口にほうり込みながら立ち上がった」とそんな何気ない情景が思い浮かぶ。もつと他の想像もあるが、こは和やかな雰囲気醸す俳句的な場面を思い描かせてもらった。中七下五の動作を表す言葉に絶妙な味

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ
サンバロ

ワイトリア

秋惜しむ一人の旅のむなしさよ
晴天の運動会にて嫁探し
行秋やココナウイルス恐ろしき
秋耕や晴天見上げ雨を待つ
秋耕や耕すほどに香る土
じつりと煮込む南瓜を母は好き
冬近し新ココナには用心を
手足病む老にはつらし今朝の冬
健康に日々少しずつ落花生
寒さには用心せよと孫の声
サンバロ
食へ出せば際限のなし落花生
野も山も静かな秋の影をして
秋は行く夕餼の影を引きつれて
若きも肩寄せ合つて冬迎ふ

MARUITI logo and product images (Tonkatsu, Yakissoba) with website URL www.maruiti.com.br

Nikkei Shimbun ニッケイ新聞

VENDA em BANCA

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL 南米神宮 logo and address information

ANO XXIII - Nº 5493

SÃO PAULO, QUARTA-FEIRA, 27 DE MAIO DE 2020

R\$ 5,00

首都経済始動、全国波及へ

6月中旬から往来解禁

首相「次の感染に備え」

【共同】新型コロナウイルス特別措置法の緊急事態宣言解除を受け、東京都は26日、休業要請緩和のロードマップ（行程表）改定版を公表した。埼玉、千葉、神奈川県も緩和の道筋を示しており、首都圏の経済活動が本格的に始動する。6月中旬からは県をまたぐ移動も全面解禁され、影響は全国に波及、往来が活発になりそうだ。感染第2波をにらみ、医療体制の強化が急務となる。

医療体制の強化急務

安倍晋三首相は26日、参院厚生労働委員会などで「感染状況が落ち着いてきたこの機会を生かし、次の感染に向けて万全の備えを固めると強調した。都は同日、スポーツジムを第2段階、カラオケ店を第3段階で緩和すると決めた。第1段階として、26日から博物館や...



緊急事態宣言が解除され、買い物客でにぎわう東京・上野のアメ横商店街（共同）

独政府、ルフトハンザ救済

1兆円規模、20%出資

【ベルリン共同】ドイツ政府は25日、同国航空大手ルフトハンザの救済に1兆円（約1兆円）の公的支援を合意したと発表した。政府側は3億ユーロで同社株式の20%を取得し、監査役会を通じて経営にも一定程度参画する。同社は新型コロナウイルスの影響で90%以上の便が運休。資金難に陥り、政府に支援を求めた。支援は政府の企業救済ファンド「経済安定化基金」を活用する。シュルツ財務相は25日、ルフトハンザの経営が今後回復した場合は株式売却も検討する。シュルツ財務相は25日、ルフトハンザの経営が今後回復した場合は株式売却も検討する。シュルツ財務相は25日、ルフトハンザの経営が今後回復した場合は株式売却も検討する。

新興国、デフォルト相次

コロナが追い打ち

【サンパウロ、カイロ共同】レバノンやアルゼンチンなど、新興国のデフォルト（債務不履行）や財政危機の深刻化が相次いでいる。新型コロナウイルスの感染拡大が脆弱な国家財政に追い打ちを掛けている。世界各国での外出・移動制限と生産停止で経済が停滞。信用力のあ...

【共同】インドやアルゼンチン、南アフリカなど11カ国を入境拒否の...

【共同】安倍晋三首相は25日、新型コロナウイルス感染症対策本部会...

日本の対策「成功」と評価

【ジュネーブ共同】世界保健機関（WHO）のテドロス事務局長は25日、記者会見で、日本が緊急事態宣言を全面解除したことを巡り、新型コロナウイルスの新規感染者が...

アビガン5月承認を見送り

【共同】加藤勝信厚生労働相は26日の閣議後記者会見で、新型コロナウイルス感染症の治療薬アビガンについて「来月以降も臨床研究や臨床試験（治験）を継続し、有効性が確認されれば迅速に薬事承認を行う方針には変わりない」と述べた。安倍晋三首相が目指すとして「5月中承認」は見送ることとなった。

検察刷新会議「設置へ」

【共同】黒川弘務前東京高検検事長（63）が、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。

【共同】黒川弘務前東京高検検事長（63）が、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。

【共同】黒川弘務前東京高検検事長（63）が、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。

東証急伸、529円高

【共同】26日の東京株式市場の日経平均株価（225種）は急伸した。政府による新型コロナウイルスの緊急事態宣言の全面解除から一晩明け、経済活動再開に向けた市場の期待が膨らんだ。前日比529円52銭高の2万1277円17銭で取引を終え、節目の2万1000円台を突破した。3月5日以来、約3カ月ぶりだった。平均株価は午後一時580円を超えた。政府の2020年度第2次補正予算案が1次と合わせて200兆円超の事業規模に拡大し、景気...

アビガン5月承認を見送り

【共同】加藤勝信厚生労働相は26日の閣議後記者会見で、新型コロナウイルス感染症の治療薬アビガンについて「来月以降も臨床研究や臨床試験（治験）を継続し、有効性が確認されれば迅速に薬事承認を行う方針には変わりない」と述べた。安倍晋三首相が目指すとして「5月中承認」は見送ることとなった。

【共同】黒川弘務前東京高検検事長（63）が、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。

【共同】黒川弘務前東京高検検事長（63）が、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。黒川氏は26日の会見で、検察刷新会議の設置をめぐり、法務省に設置すると表明した。

Publication information for Nikkei Shimbun, including contact details and subscription rates.

Advertisement for JORNAL NIKKEI SHIMBUN, featuring contact information and subscription details.

Advertisement for Nikkei Shimbun, including contact information and subscription rates.

Advertisement for Nikkei Shimbun, including contact information and subscription rates.

Advertisement for Nikkei Shimbun, including contact information and subscription rates.